



東稲ニュース

早稲田大学校友会東久留米稲門会

平成25年9月10日発行
発行責任者 安次峰暁
編集責任者 別処尚志
E-mail:satoru_ajimine@hotmail.co.jp
http://homepage2.nifty.com/35292/

来たれ！ 若手校友 市内在住 若手校友を講演会・秋の旨いものに会にご招待します！

当会では若手校友との交流、親睦を図るため、市内在住の若手校友（20代、30代）226名に声を掛け、10月14日(月)祝日午後3時より、成美教育文化会館にて開催の講演会「荒川を歩く」講師：伊佐九三四郎氏（31年文学部卒）、引き続いて午後5時より当会恒例のイベント「秋の旨いものに会」にご招待することになりました。対象の皆さんは奮ってご参加下さい。大歓迎いたします。お申し込みは、同封のハガキに記載の上、9月30日までにご投函ください。

東久留米稲門会 設立20周年記念事業について

20周年記念事業実行委員長 渡辺 真司

東稲ニュース前号にてお知らせ致しました、実行委員長の渡辺でございます。力不足ではありますが、頑張っ参りたいと思ひます。宜しくお力添え頂きたく、お願い申し上げます。来年、平成26年は東久留米稲門会の設立20年を迎える年となります。4月21日の定時総会にて会員の皆様にお伝え致しましたとおり、記念行事を計画していく所存であります。メインの記念行事は、平成26年11月頃を予定しております。今より1年間を記念行事期間とし様々な行事を企画して参ります。

【目的】「東久留米稲門会の20年の歩みを寿ぎ、会をリードしてこられた諸先輩に敬意を表し、感謝し、ともに称えあい、これを祝し、未来へとつなげる。ワセダビジョン150を意識した大学への支援、部会活動を軸とした社会貢献活動による東久留米市の発展に寄与する活動を展開する。」

【企画中の主な行事】Ⅰ、20周年記念誌の発行 Ⅱ、記念会員増運動 Ⅲ、記念のメインイベント（H.26年11月頃）コンサート or 講演会+懇親パーティ Ⅳ、部会活動を軸としたもの ◎ウォーキング、◎野球早慶戦観戦会、◎文化展覧会、◎太極拳演武会、◎その他・・・など、現在計画中です。お力添えのほど宜しくお願い致します。尚、以下の2チームは活動を開始しており、チームメンバーをお願いする方には、個々にチームリーダーよりお知らせしております。

◎記念誌：チームリーダー 別処尚志

◎記念ウォーキング：チームリーダー 森田隆

会の告知板

【部会予定】

9月26日(木)	映画鑑賞会「汚名」	14:00	成美教育文化会館
9月28日(土)	太極拳の集い 12周年記念懇親会	12:00	成美教育文化会館
9月29日(日)	ウォーキングを楽しむ会 「トトロの森一号地」	9:00	東久留米駅改札口
10月5日(土)	ゴルフ部会秋のゴルフ会	8:24	玉村ゴルフ場
10月6日(日)	定例役員会	16:00	生涯学習センター
10月14日(月)	講演会・「秋の旨いものに会」	15:00	成美教育文化会館
10月29日(火)	東稲グルメ会「横浜中華街」	9:50	東久留米駅改札口
11月2日(土)	東京6大学野球 早慶戦観戦会	10:45	東久留米駅改札口
11月3日(日)	ラグビー観戦会 早稲田 v s 帝京	12:00	秩父宮ラグビー場

11月6日(水)	ゴルフ部会東久留米三田会定期戦	8:49	熊谷ゴルフクラブ
11月10日(日)～11日(月)	旅行同好会「東北応援ツアーⅡ(磐梯吾妻、会津)」	07:30	東久留米市役所
11月15日(金)～17日(日)	東久留米稲門会書道部展		成美教育文化会館1Fホール
11月23日(土)	ラグビー観戦会 早稲田vs慶応	12:00	秩父宮ラグビー場
12月1日(日)	ラグビー観戦会 早稲田vs明治	12:00	国立競技場
平成26年1月12日(日)～17日(金)	国際書画交流会展		東京都美術館
平成26年1月26日(日)	東久留米稲門会新年会		成美教育文化会館
平成26年4月20日(日)	東久留米稲門会平成26年度定期総会		成美教育文化会館

[大学・校友関係]

9月23日(祝)	※「早稲田スポーツフェスタ in 東伏見」	10:00	東伏見キャンパス
9月23日(祝)	※「地球感謝祭(早稲田の街の祭典)」	10:00	早稲田キャンパス
10月12日(土)	小平稲門会25回定時総会		安次峰
10月13日(日)	※「Tokyoハイク」(都心を徒歩で巡る)		早稲田大学スタート
10月17日(日)	清瀬稲門会第17回定時総会		
10月20日(日)	※ホームカミングデイ・稲門祭開催	10:00	記念会堂・早稲田
11月2日(土)～3日(日)	※「早稲田祭」(早稲田文化の祭典)		早稲田・戸山キャンパス
11月10日(日)	東京三多摩支部大会	13:00	
11月16日(土)～17日(日)	※「校友向け東北復興スタディツアー」		JR 仙台駅集合
12月21日(土)	※「第3回 早稲田駅伝 in 国立競技場」		

(※印の7イベントは校友会本部からの要請で記載しています。詳細は「東稲広報室」に記載)

講演会・「秋の旨いもの会」にご参加ください。

10月14日(月)午後3時より、成美教育文化会館において、講演会「荒川を歩く」伊佐九三四郎氏(当会会員)、引き続き午後5時より恒例の「秋の旨いもの会」を開催いたします。ご家族お誘い合わせのうえ奮ってご参加下さるようお願いいたします。市内在住の20代、30代の校友にもお声掛けしています。参加費は3,000円、同伴者1,000円で飲み放題、食べ放題です。

なお、お料理、酒の肴など料理人を多数募集しております。調理室は午後2時から使用できます。食材の実費は会で負担させていただきます。お申込みは同封のはがきに必要事項をご記入のうえ9月30日までに投函下さい。

[会の報告]

◎役員会報告 平成25年度第2回役員会が8月4日16:00より生涯学習センターで開催された。
議事録概要

1. 大学・校友会・近隣稲門会・三田会関係催事への出席報告及び参加予定の確認
2. 10月14日(祝)開催の講演会詳細決定 講師:伊佐九三四郎氏 テーマ「荒川に行く」
3. 今年度会員現状163名、9月に20代～30代校友、11月に50代～60代校友に対し勧誘実施
4. 稲門会名簿記載者宛に参議院選挙投票依頼ハガキが送られたことに関し、「政治を持ち込まない」との規約第12条に違反しているのではとの指摘有。会長より当事者に厳重注意をすることとなった。
5. ホームページ担当引継については、事務局と新旧担当、デジタルに強い会員で再度検討
6. 20周年記念事業実施項目について協議。各事業のチームリーダーを中心に具体化することに
7. 次回役員会 10月6日(日)16:00～ 生涯学習センター

◎2013 三多摩支部会長会報告

8月24日(土)午後3時から東大和市のビックボックス東大和に於いて開催された。当会からは、安次峰会長、別処副会長、高橋事務局長が出席、2012年度事業報告及び収支決算、2013年度支部役員、2013年度支部大会(11月10日(日)大隈小講堂)、2014年度主幹稲門会(三鷹、武蔵野)が決議されたが、第5号議案として提出されたブロック・グループ編成については、時間を超過し議論をしたが、次年度へ持越しとなった。その他校友会組織強化として支部長の任期、幹事長会結成の検討が今後の課題となった。その他、稲門祭グッズについては商品の見直しの声が多数あがった。

【部会報告】

<カラオケを楽しむ会>

7月27日(土)18時過ぎから、東久留米駅北口の「オンチッチ」にて、本会恒例「夏季歌の祭典」の幕が切って落とされました。この日を目指して夜な夜な腕を磨いてきた方、いつも通り淡々とした方、はたまたぶっつけ本番の方など、多士済々が揃い、「さあこれから歌うぞ」という気迫が漲っていました。トップバッターは、いつの間にか、誰言うもなく、いわば伝統ともなっている馬場先輩の「ひばりの佐渡情話」を皮切りに、村上(万)さんの名司会よろしく、演歌あり、ムード歌謡あり、フォークあり、それぞれ多彩な役者ぶりを発揮、ママの心のこもった手作りのご馳走を愛で、好きなドリンクでエンジンを補給しつつ、盟友の歌を聴きながら、論壇風発、各曲毎に拍手と歓声が沸き、終わってみれば、50数曲を歌いあげていました。

丁度この日、東の方では、隅田川花火大会が催され、開始30分後、暴風の影響で取りやめのやむなきに至りましたが、ここ都の西北「オンチッチ」では、雨風に悩まされることなく、私たちが生き抜いた懐かしい昭和の時代を中心に、平成の御代も含め、人情味にあふれ、明るく、楽しく、元気よい歌の花火が打ち上げられました。

最後は、渡辺さんのタクトにより、みんなで「早稲田大学校歌」を声高らかに歌い上げ、それぞれ楽しいひとときをエンジョイすることが出来ました。中には「もう少しご発声を」という向きもありましたが、すべからく「腹八分」がよろしいようで、次回に託することとしました。

余韻を残しつつ、外に出てみれば、雨もすっかり上がり、風も凩いで、しっとり濡れたペーブメントを踏みしめながら、帰宅の途につきました。

(参加者<歌の順> 馬場、安次峰、野田、高橋(哲)、渡辺、高柳、村上、長谷山、森田、小牧、大島、安藤、平山、帆角の各氏) 高柳康夫記



カラオケで発散!

<諸芸術鑑賞部会>

早大マンドリン楽部創立100周年記念演奏会が、5月11日(土)東京文化会館大ホールにおいて開催された。大正7年以来実に190回の定期演奏会を経て、今回 東日本大震災のチャリティという社会的意義も添えての公演である。当会からも10名が参加鑑賞した。一世紀、多難な時代にも、りっぱに受け継がれて来たことに心からの敬意と祝福の思いに満たされた。

この日現役に OG、OB の多数のメンバーに加え藤原歌劇団の歌手の方々と同合唱団が共演され、歌劇「カルメン」(抜粋) が演じられた。華麗なマンドリンの音色に加え ギター、ヴァイオリン、フルート、コントラバス、の合奏するマンドリンオーケストラが編成され、その音色、音量とも豊かで楽しく心地よく盛大な記念演奏会となった。

○国分寺稲門会は、今年 40 周年を迎え、その記念事業として来る 10 月 27 日(日)13 時 30 分より早稲田実業学校 小室哲也記念ホールに於いて、演奏会を開催する。「マンドリンオーケストラと心の歌」と題するコンサートである。当会は整理券 10 枚を入手している。(入場無料) ぜひ鑑賞していただきたいので、参加ご希望の方は下記までご連絡を。 Tel/Fax042-473-5964 (菱山) 菱山房子記

<女性サークル>

女性サークルでは、7 月 22 日(月) “ジョナサン” で茶話会を開き、暑い中でしたが参加者 8 名が集まりました。秋に行う女性サークルの活動について話し合い、台東区谷中にある「朝倉彫塑館」に行くことになりました。

「朝倉彫塑館」は、早稲田大学のシンボル「大隈重信侯像」の作者でもある彫塑家朝倉文夫が自宅兼アトリエとして使用していた建物を改装し、朝倉作品の展示館としたものです。平成 21 年 4 月 1 日より建物の保存修復工事のため休館していますが、いよいよ今年の 10 月 29 日にリニューアルオープンすることになるので、11 月に行くことにしました。後ほど詳しい事が決まりましたら、女性会員にお知らせする予定です。

2 時間ほどの茶話会でしたが、いろいろ話も弾み楽しい時間を過ごしました。

(参加者 石寺 榎本 岡野 川島 河村 佐藤 棚野 吉川)

吉川明美記

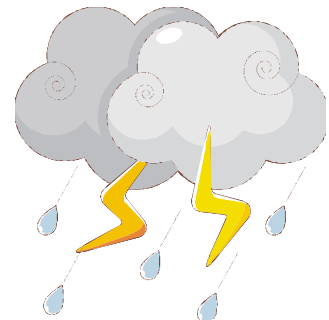
<俳句部会>

7 月 21 日(日) 第 157 回句会 於：男女平等推進センター会議室

兼題：「油照」、「夕立」、当季自由題

人気(ひとけ)なき昼の漁港の油照
夕立や見知らぬ女(ひと)と軒の下
打ち水や砂に滲み入る樹々の影
一村を丸ごと濯ぎ夕立去る
青簾粋なおかみのおぼんざい
踏切りの開(あ)く気配なく油照
一陣の風前触れに夕立来る

神田尚計
川俣栄一
棚野愛子
三田三 (畔巢)
大久保泰司
棚野愛子
神田尚計



8 月 18 日(日) 第 158 回句会 於：生涯学習センター 集会学習室 I

兼題：「白桃」、「今朝の秋」

白桃の剥く手に余る雫かな
遠富士の稜線くっきり今朝の秋
白桃を青磁にひとつ新仏
白桃の肌の妖しき香氣かな
今朝の秋手縫ひ紺の肌ざわり
光陰は矢の如くあり今朝の秋

三田三 (畔巢)
神田尚計
杉本達夫
神田尚計
川俣栄一
比護喜一郎



※高得点 (3 点) 以上

(ご参考 (読み方) 濯(すすぎ)、新仏(あらぼとけ)、紺(かすり)、剥(む)く)

橘 優治記

部会だより (50音順)

<囲碁部会> 近況報告

○定例囲碁部会は、毎月第4日曜日午後1時から成美教育文化会館の3階で行っています。参加者は、級位レベルからアマ上級レベルまで広がっていて、どのような棋力の方でも対応できます。囲碁に興味のある方は、これから囲碁を始めたい方も含めてぜひご来場ください。西東京稲門会からも毎回参加者があります。

●第13回稲穂会囲碁大会が開催されます。内容は個人戦ですが、各稲門会別に参加します。囲碁会現役と各稲門会OBによる親善囲碁会ですが、昨年同様に首都圏全体に拡大し参加者多数となるので、日本棋院で行われます。クラス別にハンディ戦と無差別クラスによるオール早稲田校友名人戦で、9月29日(日)開催です。OBプラス現役囲碁会によるオール早慶囲碁大会は、年末近くに開催される予定ですが、日時は未定です。

○囲碁部会恒例の秋の囲碁合宿(一泊旅行)は11月下旬に行う予定です。秩父の奥の小鹿野町にある囲碁の宿越後屋旅館が近年の定宿です。囲碁の楽しみに加えて、美しい紅葉も期待しています。

荇草正守記

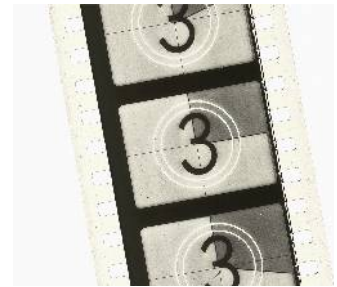
<映画鑑賞会>

「汚名」 9月26日(木)午後2時～ 於：成美教育文化会館
過去10年間、この鑑賞会の上映作品(約40本)の中で最も多くの作品を取り上げた監督はアルフレッド・ヒッチコックであり、また主役のケーリー・グラント、イングリット・バーグマンもお馴染みの人気スターであり、観る前から安心して期待してしまう。

FBI捜査官(グラント)は、売国奴の汚名を着せられた父をもつ女(バーグマン)に近づき、彼女を南米に逃れたナチスの大物(C・レイズ)と結婚させ、スパイに仕立て上げる。ヒッチコックお得意のスパイ・ラブ・スリラーで、伝説のシーンが次々と展開する。歴史に残る二人の10分間キス。酒倉にある謎の品物を探すスリル。酒倉の鍵をいかにして盗み出すか、盗み出したバーグマンの手を相手がキスで開かせるスリル。毒を飲まれた彼女をグラントがどう救助するか。ヒッチコック・スリラーのエッセンスがいっぱい詰まっている。

フランスのヌーベルバーグの旗手フランスワーズ・トリュフォ、ルイ・マルが学んだこの映画で自らの作劇に活かした、これがスリラーの醍醐味である。(上映時間101分)

米光慶二郎記

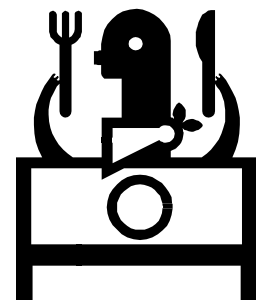


<グルメ部会>

昨年、名グルメ部長であった太田晴之助さんが体調を崩され、11月急逝されたため、昨年(平成24年)4月、第23回グルメ会を若松町夏目坂「天麩羅 高七」で開催したのを最後に、一度も開催することなしに今日に至りました。私が太田さんの代行をしていた縁より本年後任部長を仰せ付けりましたが、グルメ通には程遠い人間である上私事も重なり、遺憾ながら今日まで無為無音を続けました。まずはお詫びします。

さて、心機一転、復活東稲グルメ会(第24回)を来る10月29日(火)に横浜中華街にて開催いたします。詳細添付ご案内チラシをご高覧いただきたく思いますが、便利な横浜元町・中華街乗り入れの西武新路線を利用して横浜に直行し、本場中華料理に舌鼓を打った後、ちょっと本牧まで足を延ばして明治の風流が漂う明媚な三溪園で心身を癒す趣向です。奮ってご参加下さい。

比護喜一郎記



<ゴルフ部会>

下記の通り開催しますので奮ってご参加下さい。新規参加者歓迎します。

- 1 稲門例会：10月5日（土）玉村ゴルフ場（群馬県玉村町）
0824スタート、4組予約 平日は仕事でプレーできない人の参加を期待して土曜日開催としました。プレー費はセルフ、乗用カート、食事付で65歳未満10,950円、65～69歳9,950円、70歳以上9,650円、参加申し込みは9月25日まで。
- 2 東久留米三田会との定期戦：11月6日（水）熊谷ゴルフクラブ（埼玉県熊谷市）、0849スタート、7組予約、プレー費はキャデイ付、乗用カート、食事付で13,610円 参加申し込み期限は10月20日となります。

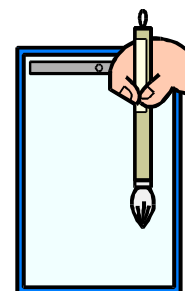


お問い合わせ・申し込みは伊東 毅 TEL=FAX 042-471-7114、
E・メール tsuyoshi_ito@tenor.ocn.ne.jp までご連絡下さい。

伊東 毅記

<書道部会>

我が書道部は、現在14名の会員が所属。毎月第二日曜日13時30分から16時までの間例会を行っている。当会には武藤豊部会長をはじめ平山正徑さんや、福田稔さん等、超師範クラスの方々に会を引っ張って頂き、私の様な小学校以来初めて筆を握ると素人までが所属している。例会ではそれまでの1ヵ月間に各メンバーが書いた書を持ち寄り、それぞれ掲示して、諸先輩の厳しい中にも愛情あふれる批評や、指導を受ける。レベルの差は天と地ほど違うが、私は臆面もなく自分の下手な書を表示し、種々ご意見を伺いながら恥を掻いている。御三方だけでなく他の諸先輩達の素晴らしい書を拝見しつつ、いつかは皆様の様な素晴らしい書を書くことを夢見ながら、厳しくも楽しい例会に参加している。（此度、平山さんが第30回読売書法展で公募の最高位の特選を受賞されました。）今後の書道部会のスケジュールは、毎月の第二日曜日の例会の他に、下記の書展を開催する予定です。皆様のご参加、ご来場をお待ちしています。



- ・東久留米稲門会書道部展 武藤豊会長 平成25年11月15日（金）～17日（日）
成美教育文化会館1Fホール
- ・国際書画交流会展 福田稔会長 平成26年1月12日（日）～17（金）
東京都美術館（上野）

小野泰右記

<太極拳部会>

I、7月～8月の活動（通常稽古）

猛暑、酷暑、激暑の今年の夏、全国では40度超えもたびたび、わが町東久留米でも連日35度超えを記録。でもでも太極拳に取り組む同志は暑さも何のその。毎回20名の参加の活況、稽古に没入。8月3日の稽古に至っては、メンバーのあまりの熱中・集中に稽古場のエアコンついにダウン。成美会館自慢の大型扇風機2基をフル稼働させ稽古続行。汗ビショビショの大奮闘・・・思い出の稽古となりました。

II、これからの活動

稽古 【日程】毎週土曜日 午前10時～12時、 【場所】成美教育文化会館
【会費】参加のつど 500円（稽古場の施設費）

12周年記念懇親会 【日程】9月28日（土） 午前12時～15時、 【場所】成美教育文化会館
【会費】1,000円程度



会員（一般市民の方が半数） 全員協力の大パーティー。おいしい料理とうまい酒。歌あり、クイズあり、ダンスあり・・・極楽タイム
会員A：お生まれは・・・北大東島 風がよく吹きます
会員B：絶対休まない・・・ご先祖様の遺言です
会員C：健康の原点・・・2度の大手術も何のその
旅人：ギリシャに何度も行く人、ニュージーランド・スイスがスキナな人、
蓼科へ行ったきり帰らない人、いろいろです

Ⅲ、お誘い

スローな太極拳 自分の体に、今日の体調にあわせて稽古をしましょう。

無理しない、挑戦はする、体がすこし痛くなる、快い疲れ、とっても良い気持ち・・・いい稽古でした。稽古用ユニフォーム4着目デザイン中。久家さん、レモンイエローのTシャツとてもお似合いです。格好いいユニフォームを身につけて体を動かしましょう。稽古場へどうぞ！ 渡辺真司記

<ラグビー観戦部会>

【観戦予定試合】

11月3日 明治 vs 慶応 12:00 早稲田 vs 帝京 14:00 秩父宮 A指定 前売り券発売日 9月21日
(バック中央予定)

11月23日 早稲田 vs 慶応 秩父宮 A指定 前売り券発売日 9月21日

12月1日 早稲田 vs 明治 国立 A指定 (グラウンドを一望する聖火台下を狙っています。) 未定
観戦希望者は前売り券発売日前日までに、観戦試合を指定して、電話またはFAXにてご連絡下さい。(パソコンダウンしたためメール不通) まとめて前売り券を購入します。

【ラグビー今シーズンは??? 一戦力分析】

後藤監督になって昨年は食べ食べ大きくなると、ホットモットでビニール袋に詰めた白飯をグラウンド内を選手が持ち歩く異様な光景。今年は大橋新コーチによる体幹強化トレ。これが一時間近く続いてからやっとタックルダミー、ポジ練等通常の練習に移る。部員の表情はきつそうだが何かを



信じている様子。1、11、14のPositionは卒業生の後を誰が埋めるか?不安と期待が半々。然し、昨年からの中心選手芦谷(伏見工④)、布巻(東福岡③)がリハビリメニュー、藤田(東福岡②)は別の所で練習しているらしいのだが、グラウンドには時々顔を出さず程度で練習らしきもの無し。心配だ。春先はチームとして機能しがたいのはどこも同じ。なのに、格下相手にもたまたした試合ばかりで、どうも見当がつかない。

観戦出来なかった6月1日、2日の慶応戦。1日上井草でDが14-69と大敗、Bが26-19と当たり前勝ち、Cが27-46。2日石巻での招待試合は何と5-43の大敗。「先行き心配だが、見なくて良かったよ、このままで終わる筈はないから信じて居れば良いよ。」とは友人の言葉。

6月22日、23日は明治戦：22日上井草で一年生が0-56で明治一年に大敗。一年次の明治は強い。4年前には0-96だった。Bが33-20、Cが15-5とまともなスコアで勝利し、先週の慶応戦は何だったのかの思い。23日札幌、月寒球場は4年ぶり、73-12で楽勝。U20に行っていた荻野(柏陽③)、佐藤穰司(日川②)がチームに戻ったのが大きい。立ち上がりから少ないChanceを着実にものにして得点を重ねている中に明治は切れてしまった。タックルは甘く個人プレーに走るばかり。これじゃ目安にならない。

6月29日、30日はいよいよ帝京戦。29日上井草：Dが31-31の引き分け、B38-26大健闘の

勝利。C31-17の勝利はアップレ。そして30日横浜三沢競技場で有料試合。17-22の点差での敗戦は本当に惜敗（トライ数は同じ、1ゴール、1PG差）です。二日間を通じて体力差で押されていたのは気になりますが、四連覇の王者にもまだ手が届くぞと思って春シーズンを終わりました。

8月24日、25日は菅平夏合宿の成果を試す帝京戦。24日菅平早稲田グラウンド：C14-36、D10-50の敗戦。春よりも体力差を感じる。観客席のオッサン「重厚長大の帝京、軽薄短小の早稲田」確りタックルしても倒れず一歩進む帝京。モガキ頑張っても進めずに倒れる早稲田。CのWTB中島（流経大柏①）親父はかつて明治のFL。今日は1TRY取れたがもっとスタミナつけてくれ。いつも練習半ばで顎があがってしまう。CのCTBに入って1Goalした久富君（小倉②）は本来SOだがCTBの方が良さそう。Dで2TRYしたPR千葉太一君（早実①177cm119kg）待っていました。（入部時体力測定50m走で肉離れ永いこと別メニュー練習）体重があつて走力があり畠山二世との期待です。Dの8山口君（福岡①）も良さそうだ。森重隆が監督をしている福岡高校では良い選手が育つ、リハビリ中のWTB本田君①も期待の選手だ。

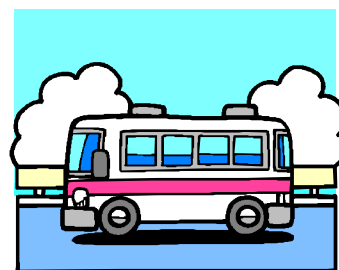
25日サニアパーク：A24-39、B13-17。点差がそのまま体力の差を表しているも、良い試合でした。特にBは終了間際のPGで13-12とリード。残り時間でノーホイッスルTryを取られての悔しい敗戦。残念でした。

本格シーズンに向けて早稲田への期待：FWは1の上田卒業の後を大瀧が埋め、FLに布巻がCTBから回って来たし、LOは芦谷、近藤の昨年からのコンビに河野（早実②）、桑野（筑紫①）も使えそうで充実している。FL布巻君は半分で引っ込まないで80分働けるスタミナをつけて欲しい。デフェンス、突破力、上手さは他を圧するものがある。バックスは、先ずFLに転向した布巻君の後を坪郷君（早実④）が務めているが170cm82kgにこの痛いPositionを一試合任せるのは可愛そう、交代要員が欲しい。藤田君は何時までNew Zealandに居るのか？ 12月の早明戦頃にはチームに戻って欲しい。布巻君の踏ん張り、CTBの充実、藤田君のチーム復帰、全部揃わないと、筑波を超えて打倒帝京に到達できないであろう。兎に角大学選手権は組み合わせに恵まれて年越しができますように。ひたすら祈るばかりです。

藍原昌義記

<旅行同好会>

第4回旅行同好会は、下記の通り東北応援旅行の第2弾として福島としました。東久留米市役所前からバスで出発し、磐梯吾妻の三つのスカイラインを通り、浄土平、五色沼を散策し、東北の名湯東山温泉に泊まり、二日目は八重の桜の鶴ヶ城、飯盛山を見、ラーメンの喜多方、昔の宿場町を再現した大内宿を訪ねるといふ豪華版です。11月の東稲ニュースでも案内しますが、大勢の方の参加をお待ちしておりますので、是非予定に入れておいて下さい。



○旅行日 平成25年11月10日（日）～11日（月）

○行程 11月10日（日） 7：30東久留米市役所前——外環・東北道——12：00福島で昼食——磐梯吾妻スカイライン——浄土平——磐梯吾妻レークライン——五色沼——磐梯山ゴールドライン——17：30東山温泉（東山第一ホテル泊）

11月12日（月） 8：30東山温泉——鶴ヶ城——飯盛山——12：00喜多方散策（昼食はお好きなラーメンを各自払いで）13：00——13：50大内宿14：40——白河インター——東北道・外環——18：30市役所前

○旅費 30,000円程度（参加者の人数によって若干変わることがあります）

参加希望の方は井坂（042-477-1632）

または平山（042-473-3289）へご連絡下さい。

井坂 宏記

東稲広報室

<平山前会長 読売書法展特選受賞>

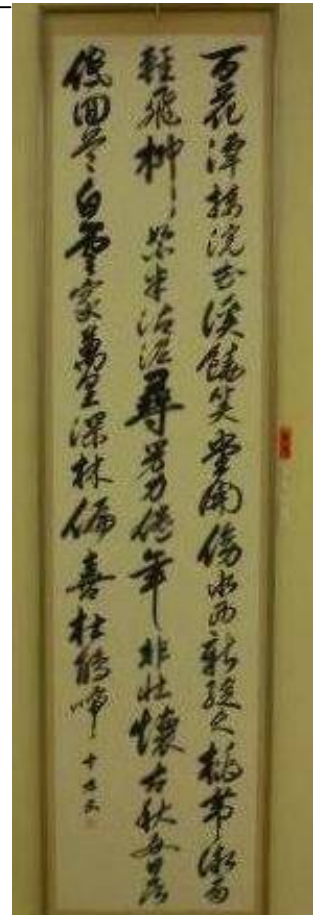
第30回読売書法展が8月23日から9月1日まで、六本木の国立新美術館と東池袋のサンシャインシティで開かれた。2万点を超える応募作品の中から、当会会員の平山正徑さん(前会長)の作品が<特選>に選ばれ、サンシャインシティ会場に展示された。因みに特選は多摩地区で6名、東久留米市では平山さん1名のみという難関で知られる賞である。

<俳句部会 部会長交代>

俳句部会では、三田三さんから橘優治さんに部会長がバトンタッチされました。

<稲門祭 福引券抽選番号一覧表>

1939,1940 高橋哲男、3286,3287 橘優治、3288,久家正裕、
3289,3290 渡辺真司、3291 鮎貝盛和、3292 松崎博、3293 井坂宏、
3294,3295 小山田朋樹、3296 高橋勤、3267 武藤豊、3298 小野泰右、
3299 神田尚計、3300 福田稔、3301,3302 平山正徑、3303 東海敏孝、
3304 平子俊夫、3305 宮井威、3306 青柳茂彦、3307,3308 伊東毅、
3309 石寺美弥子、3310 菱山房子、3311,3312 吉川明美、
3313,3314,3315 森田隆、3316 西村亨、3317 高柳康夫、3318 小牧完次、
3319 酒井正敬、3320 長束輝夫、3321 菊池伸明、3322,3323 村野建彦、
3324 米光慶二郎、3325 村上万里、3326,3327,3328,3329 安次峰暁、
3330 塚越崇、3331 清水正弘、3332 川上昇一、3333,3334 森川紀一 3335 呉淳久、3336 大矢真弘、
3337 長谷山勝美、3338,3339 佐藤一郎、3340,3341,3342,3343 梶井琢太、3344 帆角信美、
3345,3346 別処尚志、3347,3348,3349,3350,4240 東久留米稲門会



読売書法展「特選」受賞作品

<校友会本部からのイベント案内>

9月4日に、校友会本部より校友も積極的に参加してほしいこの秋の7つの行事について、ご案内がありましたので、詳細を転載いたします。2頁「会の告知版」【大学・校友関係】に「※印」を付けて記載したイベントです。興味のある方、ぜひご参加ください。

① 「2013 早稲田スポーツフェスタ in 東伏見」

校友のみならず、ご家族のみならず大歓迎！ちびっこから大人まで、ファミリーで楽しめるスポーツイベント。さまざまなスポーツに挑戦できます。ワセダのスポーツ施設で、体育各部の学生が優しくスポーツを教えてください。参加した子どもたちが見たことのないような笑顔で、元気でスポーツを楽しむ姿に、ご家族もビックリされます。ゲスト、ワセダベア、ゆるキャラもやってきます。ぜひ東伏見キャンパスまでお越しください！

●スポーツ体験 (野球、競走、ラグビー、サッカー、テニス、ラクロス、ホッケー、バスケットボール、相撲、フラッグフットボール、ライフル、アーチェリー、卓球、体操、ゴルフ、バドミントン、合気道ほか)

●おもしろ体験 ちゃんこ鍋、乗馬体験、馬とふれあい、スタンプラリー

●展示 チアリーダーディングステージ、グライダー、レースカー、早稲田スポーツ写真展

◆日時： 9月23日(月/秋分の日) 10:00~16:00

-
- ◆会 場： 早稲田大学東伏見キャンパス スポーツ施設（西武新宿線 東伏見駅より徒歩5分）
 - ◆主 催： 早稲田大学競技スポーツセンター 早稲田大学体育各部実行委員会
 - ◆参加費： 無料（一部例外あり） ◆申 込： すべて当日受付。当日ははじめに本部まで。
 - ◆問合せ： 早稲田大学競技スポーツセンター（TEL.03-5286-3757）
 - ◆詳 細： <http://waseda-sports.jp/festa2013/index.html>

②「地球感謝祭」（早稲田の街の祭典）

環境、防災、地域コミュニティ、健康、芸術・文化、世代間交流、地域交流などを切り口にイベントを通じながら、早稲田の街で人々が出会い・関わることによって 街が賑わい・元気になること「早稲田の街の元気づくり・活性化」を目的とします。

- ◆日 時： 9/23(月・祝) 10:00～16:00 雨天決行 入場無料
- ◆会 場： 早稲田大学早稲田キャンパス
- ◆主 催： 早稲田大学周辺商店連合会 早稲田地球感謝祭 2013 実行委員会 ◆参加費： 無料
- ◆問合せ： 早稲田地球感謝祭 2013 実行委員会事務局 waseda.kansyasai@gmail.com
- ◆詳 細： <http://www.wasemachi.com/kansyasai/>

③「Tokyo ハイク」（都心を徒歩で巡る）

体育祭の一種目(ウォーキング)として、都心の大学を徒歩で巡りながら大隈講堂を目指す、Tokyo ハイクを開催します。このイベントは、健やかな身体の育成はもちろん、参加者同士の交流と親睦を深めることを目的に開催しています。他大学の学生、校友や一般の方も、気軽にご参加ができます。

- ◆日 時： 10/13(日)9:30 開会式 10:30 スタート 雨天決行/荒天中止
- ◆コース： 早稲田大学 → 国立競技場 → 法政大学（昼食休憩）→ 日本武道館 → 明治大学 → 東大赤門 → 東洋大学 → 護国寺 → 早稲田大学（約20km）
- ◆主 催： 早稲田大学 ◆運 営： 全国早稲田学生会連盟・学生稲門会
- ◆参加費： 大学生以下 500 円、一般 700 円 ※保険代、弁当代込
- ◆申 込： 9/9～10/4 まで ※募集人員 800 名 定員になり次第締切
- ◆問合せ： 早稲田大学 学生部 学生生活課 Tokyo ハイク担当
TEL：03-3203-4341 tokyohike@list.waseda.jp
- ◆詳 細： <http://www.waseda.jp/student/tokyohike/index.html>

④「稲門祭」（校友の校友による校友のための祭典）

早稲田で学生生活を送られた方々やそのご家族・ご友人等、また多くの早稲田ファンにお楽しみいただく「稲門祭」を開催しています。本年も、企業のみなさまや地域稲門会・職域稲門会をはじめとする様々な方々よりご協賛・ご協力を得て盛大な開催を予定しております。

- ◆日 時： 10/20(日)午前中～夕方（行事による） ◆会 場： 早稲田大学早稲田キャンパス
- ◆主 催： 2013 稲門祭実行委員会 ◆参加費： 無料
- ◆問合せ： 2013 稲門祭実行委員会 TEL：03-3202-8040 tomonsai-office@list.waseda.jp
- ◆詳 細： <http://www.waseda.jp/alumni/tomonsai/index.html>

⑤「早稲田祭」（早稲田文化の祭典）

「早稲田祭 2013」は、早稲田大学における年に一度の早稲田文化の祭典です。2日間で約16万人が訪れる早稲田祭の規模と熱気、そして凝縮された早稲田文化が与える感動は、他では味わえないものとなっています。多くの方々のご来場を心よりお待ちしております。

- ◆日 時： 11/2(土)～3(日)
-

-
- ◆会 場： 早大 早稲田キャンパス・戸山キャンパス・学生会館
 - ◆主 催： 「早稲田祭 2013」運営スタッフ ◆問合せ： 「早稲田祭 2013」運営スタッフ
TEL：03-3207-0408 info@wasedasai.net
 - ◆詳 細： <http://www.wasedasai.net/2013/>

⑥「校友向け東北復興スタディツアー」～東北校友・学生ボランティアとの交流の旅～ 申込受付中！
早稲田大学では校友の方を対象に復興へと歩みを進める東北の今を知っていただく「東北復興スタディツアー」を新たに企画しました。本企画は早稲田コミュニティの創造に取り組む「Hello! WASEDA」プロジェクトの一環によるもので、震災当初より、継続的かつ多角的な復興支援活動を進めてきた平山郁夫記念ボランティアセンター（WAVOC）のアレンジのもと、学生ボランティアがガイドとして同行し、日頃の活動地を巡るほか、復興を力強くリードする東北の校友の方々との交流を図ります。本学ならではの内容を盛り込んだ、アットホームかつ充実のツアーです。ぜひみなさまお誘い合わせの上、ご参加ください！

- ◆主 催： 早稲田大学 Hello! WASEDA プロジェクト
企画協力： 早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター
旅行企画/実施： 株式会社 JTB コーポレートセールス
- ◆日 時： 11月16日(土)～17日(日)＜一泊二日＞ ※JR 仙台駅集合、一ノ関駅解散
- ◆行 程：11/16 仙台駅（10：30）→（貸切バス）→石巻市内・石巻精機製作所（下車）→陸前高田市内・岩手県立高田病院（下車）→希望の一本松（車窓）→気仙沼泊（18：00頃）11/17 ホテル（8：15）→（貸切バス）→気仙沼市内・リアス牡蠣まつり唐桑（下車）→南町紫市場・復興商店街（下車）→一ノ関駅、平泉・中尊寺（別途拝観料 800 円必要）→一ノ関駅（17：00頃）
- ◆宿泊ホテル：気仙沼プラザホテル・サンマリン気仙沼ホテル観洋のいずれかになります。（和室 2～5 名 1 室利用）
- ◆旅行代金： 大人：18,500 円／子ども：10,000 円 ※中学生以上は大人代金となります。小学生未満のお子様は問合せ
- ◆募集人員： 30 名様（最少催行人員：20 名様）
- ◆申込締切： ～10/10 17:00 迄 ※但し募集人員になり次第締切
※専用 WEB ページからお申し込みください。
- ◆詳細/申込： <http://www.waseda.jp/external/hello/next.html>

⑦「第3回 早稲田駅伝 in 国立競技場」

早稲田大学がプロデュースする、早稲田らしく、熱く盛り上がるランニングイベント『早稲田駅伝』を、今年も開催いたします！ 校友・在学生、ご家族、ご友人、早稲田を愛する人、走ることが好きな一般の方など、すべての皆様のご参加を心よりお待ちしております。

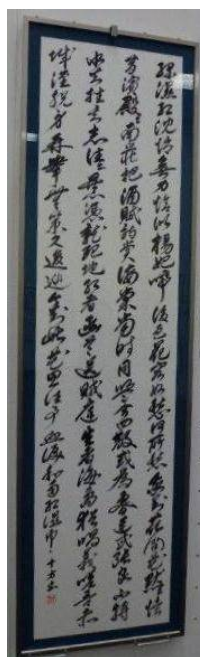
- ◆日 時： 12/21(土)
- ◆会 場： 国立競技場（東京都新宿区霞ヶ丘町 10-2）
- ◆主 催： 早稲田大学 Hello! WASEDA プロジェクト 一般社団法人ウィズスポ
- ◆共 催： 早稲田大学校友会 早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンター
- ◆申 込： ～11/18 まで ※先着順・定員になり次第締切
- ◆問合せ： 早稲田駅伝事務局（ルーツ・スポーツ・ジャパン内）
TEL：03-3478-5566 E-MAIL：info@wizspo.jp
- ◆詳 細： <http://waseda-ekiden.wizspo.jp/>

平山正経（S40年 政経）

生来、遊び好きで飲んだくれ、何ひとつ取り柄のない男だが、何か文化の薫りがするものを模索していたのだろう、そんな頃の1986年書道教室を始めないかと云う話が職場にやって来た。それが縁でお習字を始めたのであります。師匠は小林碧雲（当時8段）その教え方は過激で厳しく口論絶えずの教室でしたが、無類の酒好きのため教室後は居酒屋へ直行、忽ち陰悪な空気が一掃されるのが常でした。その後教室は消滅してしまいましたが、墨友のY氏と小生は在外勤務中も通信教育で、帰国後は社内3～4か所に書道教室を立ち上げ書仲間を増やして行きました。教材「墨心」誌上でお互いの作品や昇段状況を意識しての切磋琢磨が段位を上げて行き1998年には8段となり、「謙慎書道会展」への出展が許され初入選した。この頃、明代「文徵明」の書に出会いこれが自分の書きたい字だと決め以来、草書の「千字文」を徹底的に臨書、それは今も続けている。2000年には墨心書道研究所の最高位10段「師範」を取得した。何事もそうで良きライバルY氏の存在が27年も続けて来られたものと感謝している。現在、同好の志は数十人に達しその中の12人の十段位（師範）が、4か所の教室で講師として先輩や後輩を指導している。



日本の書展



謙慎書道会展

2000年、東久留米稲門会入会案内の中に書道部があるのを知り、興味を引かれて入会したが、実は地元で飲み仲間が出来ればとの思いの方が強かった。お陰様でこちらの方は十分に恩恵に浴している。

稲門会書道部は1997年11月17名で発足し、以降これまで休むことなく武藤部長が指導に当たり今日に至っている。教室における喧々譁々が大いに腕を上げているのは作品展に表れている。小生が入会直後、練成会が梅池高原で行われた。12名が参加し食事の準備と後片付けに追われ書には触れず仕舞の懐かしい思い出がある。翌2001年は、山中湖で、以降箱根、熱海双栂舎、軽井沢、榛名、谷川、伊東、四万温泉、箱根と2009年まで続いたが部員の高齢化等でその後は行われていない。一方中央図書館で2001年第1回作品展を開催24人が出展した。以降2年毎に成美教育文化会館で開催、今年は第7回目となる作品展を11月15（金）～17日（日）まで同会館で開催するので是非ご覧いただきたい。

師匠碧雲氏は自作品を著名な展覧会に出品したいと横浜のT社中に入門し、3年待つて各種展覧会に作品を出展するようになり、その後弟子の我々にも出品するように促され、云われるままに先の「謙慎書道会展」に出品し初入選、毎年出品を重ね、今年初めて特選を受賞し理事に昇格した。一方2000年から始めた「読売書法展」も休まず出品していたが、今年やっと公募で最高の特選を受賞し評議員に昇格するとのこと。その他、日本の書展秀抜選は既に3回出展し、一昨年からは日展にも出すように云われ、今も2尺×8尺の画仙紙に七言律詩56文字を書き込んでいるところで既に100枚以上は書いている。日展は生きていながらに入選したいものと最終の目標としている。

最後に本年3月を以て4年間の東久留米稲門会会長を辞し次世代にバトンを委ねましたが、この間会員の皆様方の温かいご支援ご協力をいただき心より御礼申し上げます。

<編集後記>

原稿の印刷日は9月9日。五節句の一つ重陽（ちょうよう）です。重陽とは縁起の良い陽数（奇数）の最大値の九が重なる（九月九日）ことに由来するとか。俗に言う菊の節句。菊と言っても新暦の九月ではピンとこないかも。今号のリレーエッセイは、平山前会長に「書道の苦勞話しを是非。」と失礼も省みず無理やりお願いしたもの。氏はあっさりとお書かれておられるが、並々ならぬ努力をされたと思うのです。何か事を成す為に必要なものは何か、いろいろ考えさせられました。